

アメリカ大学編入留学への道

本学卒業生によるウィスコンシン州立大学編入留学 講演会および交流会を開催しました

6月14日水曜日、本学の編入協定校であるアメリカ・ウィスコンシン州立大学リバーフォールズ校（University of Wisconsin, River Falls, UWRF）へ編入留学した本学卒業生5名が来校し、特設時間に本学3号館第14番教室において卒業生による講演会、午前12時から学生会館2階大ホールにおいて卒業生と在學生、教員の交流会を開催しました。講演会は学生41名と教員8名、交流会は学生23名と教員11名が参加しました。



卒業生 5名（UWRF での専攻、本学での専攻・卒業年）



足立真俊さん（Communication Studies、英語英文学 2016 年卒）



渡辺瑞稀さん（TESOL、英語英文学 2014 年卒）



中国実央さん（Business Administration、経営情報 2016 年卒）



末満愛菜さん（TESOL、英語英文学 2016 年卒）



篠田千晶さん（Business Administration、経営情報 2016 年卒）



第1部・講演会は、本学の1年生を対象に、卒業生が留学生活や学業などについてパワーポイントを用いて報告をしました。まず、卒業生が編入した大学について詳しく紹介し、次に、アメリカの大学生活での1年間の予定やウィスコンシン州の特徴について説明しました。

その後、本学からUWRFへ編入留学するメリットについて説明がありました。それぞれの卒業生が実体験に基づき、アメリカの大学の環境や生活、設備に加え、本学との協定編入単位互換制度について語った後、留学して感じた日本とアメリカの考え方の違いについて話してくれました。最後には在学生や教員から多数の質問があり、卒業生は具体的にわかりやすく回答しました。

第2部・交流会は、場所を本学大学会館2階大ホールに移し、5つのグループに分かれて、ピザやスナックをつまみながら卒業生と在校生がさらに近い距離で話す立食形式で行いました。どのグループの参加学生も、卒業生の生の声に真剣に耳を傾け疑問点を質問し、卒業生もまた熱心に解答していました。交流会は、約2時間、終了時間まで大盛況でした。

第2部・交流会の様子



(2017年6月28日 英語英文学専攻作成)